

第1回 農業施設学会 出張研修・セミナーシリーズのお知らせ

今期より事業計画委員会では新たな試みとして、上記シリーズを企画しております。公立機関、農協等の研修、セミナーに学会員を講師として派遣することで、学会の知識を波及させるとともに学会の宣伝や会員の増加にも努めることを目的としています。

平成19年度庄内園芸振興技術研修会（農業施設学会研修会）開催案内

1 目 的

山形県庄内産地研究室は山形県庄内地方の園芸作物生産現場における技術課題の解決をはかり迅速な園芸産地の確立に寄与する目的で技術開発を行っている。標記研修会においては、平成19年度に得られた試験研究成果を関係団体や生産者へ紹介するとともに、近年関心が高まっているGAPについて、農業施設学会より講師を招聘し見識を得るため講演会を開催する。

2 主 催

砂丘地農業試験場協力会（鶴岡市、酒田市、庄内町、三川町、遊佐町、JA鶴岡市、JAそでうら、JA庄内みどり、JA庄内たがわ、JA余目町、松ヶ岡農場、全農庄内本部、庄内農業共済組合、県信用農業協同組合連合会、県農業協同組合中央会）
農業施設学会

3 日 時

平成20年3月5日（水）13：30～16：30

4 会 場

庄内総合支庁農業技術普及課産地研究室大会議室（酒田市浜中字八窪1）

5 参集範囲

砂丘地農業試験場協力会会員
庄内総合支庁管内各園芸関係生産組織役員
庄内総合支庁関係各課、農林水産部生産技術課、農業総合研修センター
農業施設学会会員

6 内 容

（1）講 演「野菜生産現場におけるGAP（適正農業規範）導入の動向と実践の方法(仮題)」

千葉大学園芸学部 教授 篠原温氏

（2）産地研究室で開発した技術内容の紹介と情報交換
野菜、花き、果樹

7 その他

参加者へは畑作営農だより「第69号」を配布する。

問い合わせ： 古野 伸典 Tel: 0234-91-1250 furunos@pref.yamagata.jp

* 内容に関しての変更がある場合はホームページに掲載致します。